



漫才、漫談、落語に大爆笑

長島町合併1周年記念『真打ち競演』公開録音

4月27日、町とNHK鹿児島放送局の共催で、長島町合併1周年記念「真打ち競演」公開録音が長島町文化ホールでありました。

当日は、放送2本分の収録で、1本目は春風こうた・ふくたさんの漫才、牧伸二さんのウクレレ漫談、桂平治さんの落語で、2本目は昭和のいる・こいるさんの漫才、太田家元九郎さんの三味線漫談、三笑亭夢之助さんの漫才と真打ちによる6つの演芸が披露されました。受付前には大勢の観覧客が並び、予定より開場を早めたほどの人気ぶりでした。

出演者の体を張ったコントやベテランによる名演奏、扇子を箸にみたてた落語など盛りだくさんのステージで、会場内は笑いと拍手が絶えることはありませんでした。

収録された番組は、NHKラジオ第1放送で6月12日と19日、両日とも午後9時5分から50分間放送される予定です。

『田尻』自治公民館が誕生

東西2集落が合併

田尻東と田尻西の両自治公民館が4月1日に合併し、新たに田尻自治公民館が誕生しました。

同地区は昭和28年3月31日に分離されましたが、平成15年に田尻東西諸問題解決推進委員会が立ち上げられ、平成17年5月に田尻東西合併検討委員会を開催。その後合併推

進委員会と改称し、平成19年1月に田尻東西合併総会で合併することを決議してまいりました。

4月7日には、田尻小学校体育館で初総会があり、新役員や平成19年度事業計画、収支予算などが承認されました。

続いて誕生祝賀会が開かれ、平藪勝行さん（合併推進委員長）と瀬戸輝彦さん、田中義夫さん（以上、同委員長）が合併功労者として表彰されました。アトラクションでは、勇ましい和太鼓や優雅な舞が披露され、同自治公民館は華やかに第一歩を踏み出しました。

林義明初代自治公民館長は「市町村合併と同様で、両集落間の融和を図ることが最大の目標です」と話しました。

田尻出身の生徒が通う高校の和太鼓演奏

